

競 技 上 の 確 認

1. 本大会は、令和6(2024)年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。
2. 本大会は、全試合3セットマッチで行い、準決勝まで1ボールシステム、決勝戦のみ5ボールシステムとする。
3. 選手交代については、ナンバーパドル及びブザーを使用しない形でのクイックサブス
ティチューションシステムで行う。また、給水のためのタイムアウトは実施しない。
4. 試合ごとに「構成メンバー表」をエントリー係へ提出する。第1試合のチームは、試
合開始設定時刻の30分前、2試合目以降のチームは前の試合の第1セット終了前まで
にエントリーを完了させること。準決勝終了後、決勝進出校は速やかに提出をする。
なお、チームの構成は、監督・コーチ(生徒は不可)・マネージャー・選手14名以内
の計17名以内とし、監・C・M章をつけること。トレーナーが帯同する場合は競技エ
リア外の指定された場所で待機すること。
5. リベロはチームのユニフォームと対照的な色のユニフォームを着用することとし、エ
ントリー人数が13名以上の場合必ず2名登録すること。
6. ベンチスタッフの服装については、ジャケット着用または統一された服装とする(マ
ネージャーが生徒の場合はこの限りでない)。
7. プログラムに記載された時刻は試合開始時刻で、プロトコールは試合開始時刻の11分
前からおこなう。
8. 試合進行について
 - (1) 前の試合が次のプロトコール開始予定時刻を越えた場合は、記録完了5分後にプロ
トコールを開始する。
 - (2) 前試合が早く終了した場合、次のプロトコール開始予定時刻までのコート使用につ
いては競技委員長の指示に従うこと。原則としてコートでのボール使用は禁止とす
るが、当該フロアの全てのコートで試合が終了している場合(プロトコールは試合
に含まれる)はボールを使った練習を認める。
 - (3) 競技中のコートワイピングは、プレーヤー自身がおこなうことを原則とするが、各
チームでクイックワイパー(スティックモップを兼ねる)を置き、ワイピングを
することができる。なお、決勝戦のみ地元コートオフィシャルが担当する。
9. ベンチスタッフの変更については、変更の有無にかかわらず所定の変更用紙に記入の
うえ、2月6日(木)の正午までにメール送信すること。
10. 大会使用球は、男子：ミカサ「V300W」・女子：モルテン「V5M5000」とする。
11. 「鳴り物(太鼓・楽器・デジタル機器等)」を用いた応援について、競技委員会・審
判委員会が競技運営に支障があると判断した場合は、その使用を制限する場合がある。
12. 試合日は、両日とも会場の開館時刻を8時00分、コート開放時刻を8時30分とする。